

# 電力校正TYPE1010A



本器は、校正された電力計と被校正電力計を比較する為の電力校正装置です。  
システムは変流器と変成器で構成されていて、例えば100V,5Aで校正された電力計を基準にし0.05mWから666.666Wまでの電力値に拡張して比較校正出来ます。

## 特長

- 校正ポイントが1点だけで広範囲に電力値を拡張しますので様々な電力値の校正が可能です。
- 入力電圧は200V (max250V) の機器も比較校正可能です。  
その場合、最大1.25kWの電力比較校正範囲となります (3.電力計校正例3.2参照)。
- 入力電流は変流器を変えることにより最大100Aまでの大型機器を接続する事が出来ます。  
その場合、最大25kWの電力比較校正範囲となります (3.電力計校正例3.3参照)。
- 変成器は、入力電圧に対して1ppmの分解能で電圧を出力します。
- 変流器は0%から120%の範囲で1%の分解能で電流を出力します。

## 仕様

項目/型式	TYPE 1010A
電力値比較範囲	0.05 mW to 666.666 W (定格入力 100 V、5 Aの場合) {1 mV×50 mA to 111.111 V×6 A}
電力比較精度	<60 ppm (力率1)
周波数範囲	50/60 Hz
電源	100 Vac (50 Hz and 60 Hz)
寸法(W×D×H)mm	530×365×520
重量	約 25 kg

- 仕様は改良により予告なく変更することがあります。
- 当社ではカタログ製品以外でも個別に最適なシステムデザインを行っていますのでご相談ください。

## アプリケーション

- 標準電力計を用い拡張する場合 (電力値拡張範囲：0.05mWから666.666W)
- 入力電圧200Vの機器を測定する場合
- 入力電流が5Aを超える大型機器を接続する場合 (電力拡張範囲：0.01W から11.1111kW)

